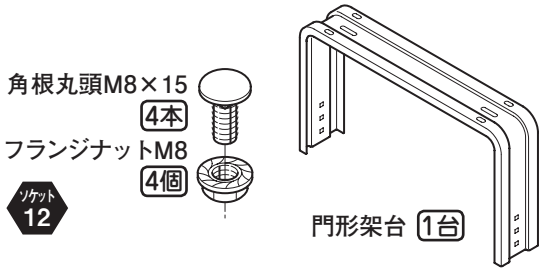
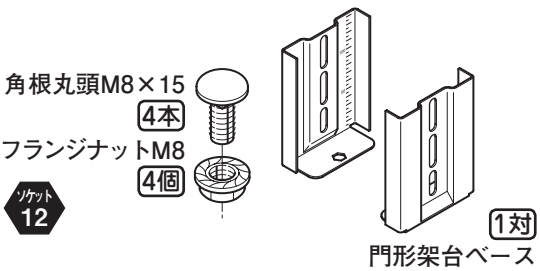
ウィンラック® 取扱説明書 ②

門形架台　□-GSC□
門形架台ベース　□-GSC1B□

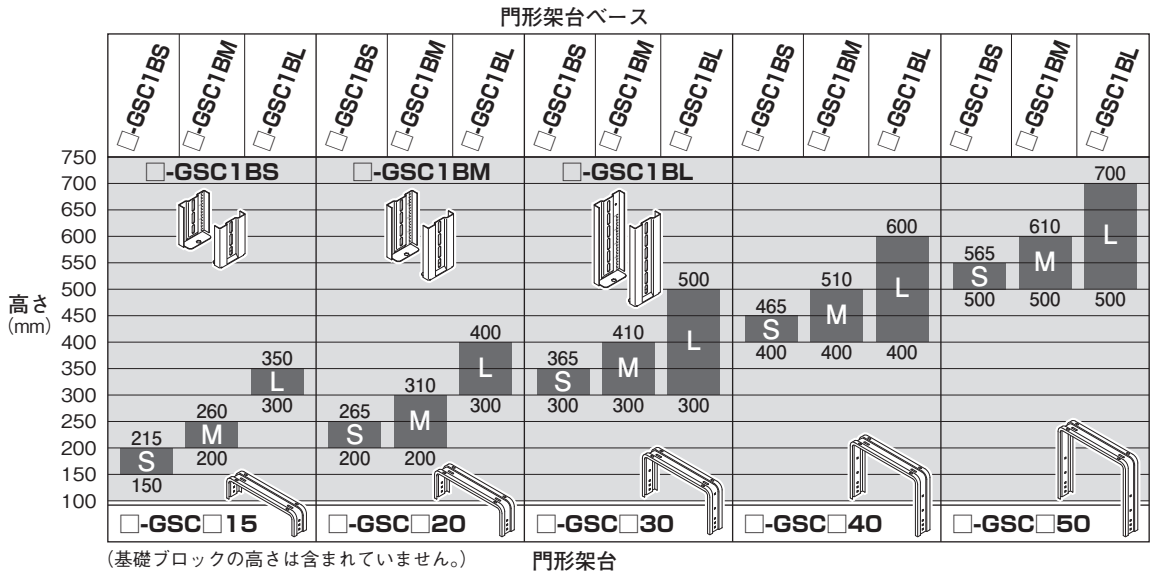
このたびは、本製品をお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。
この取扱説明書をよくお読みの上、現場の状況に合わせて正しく施工してください。

構成部品





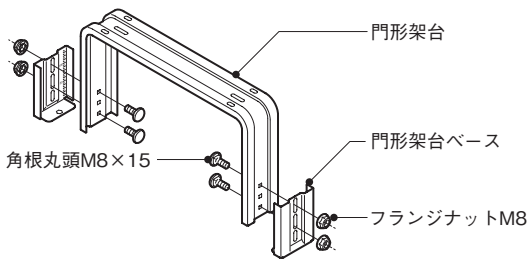
門形架台組合せ寸法表



（基礎ブロックの高さは含まれていません。）

施工手順

1



目盛りを目安に門形架台ベースを任意の高さで接続します。

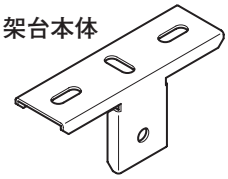
〈N〉NEGUROSU ネグロス電工株式会社
〒132-0021 東京都江戸川区中央1-3-5
☎(03)3654-7101【技術部】

ウィンラック® 取扱説明書 ②

補足用架台　□-GS4L

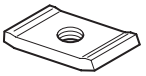
このたびは、本製品をお買い上げ頂き、誠にありがとうございます。
この取扱説明書をよくお読みの上、現場の状況に合わせて正しく施工してください。

補足用架台本体 1個



角根丸頭M8×15 2本
フランジナットM8 ソケット12 2個

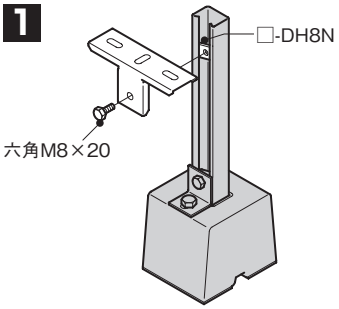
六角M8×20 ソケット13 1本
平座金M8 1個



□-DH8N 1個

施工手順

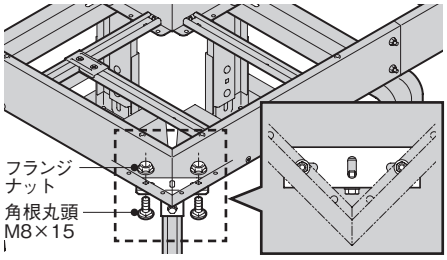
1



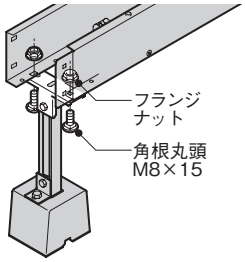
補足用架台を組立てます。
基礎ブロック、ダクターチャンネルは別途ご用意ください。

2

水平コーナー90°に使用した場合



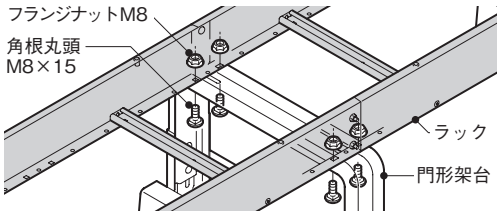
直線(幅150mm)に使用した場合



水平コーナー90°のコーナー部及び、直線(幅150mm)の親桁四角穴を利用して取り付け完了です。

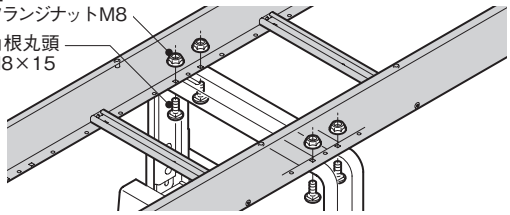
門形架台の取付箇所

■ラック接続部に設置する場合



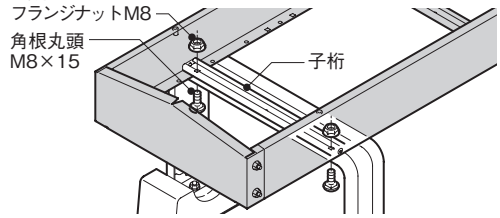
ラック親桁の角穴を利用して、ラックに門形架台を取付けます。

■ラック中央(子桁間)に設置する場合



子桁間の親桁の角穴を利用して、ラックに門形架台を取付けます。

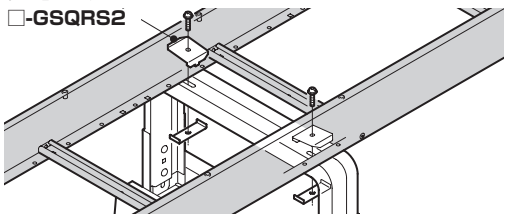
■子桁部に設置する場合



子桁の角穴を利用して、ラックに門形架台を取付けます。

■任意の位置に設置する場合

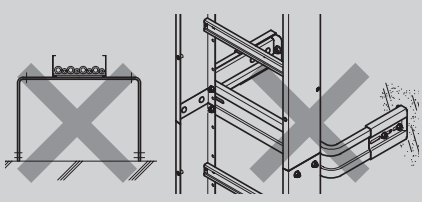
□-GSQRS2



□-GSQRS2を用いて、ラックに門形架台を取付けます。

⚠注意
- 門形架台の設置間隔は2000mm以内にしてください。
- 積雪地では門形架台を増設し、除雪してください。
  冷媒管ラックが変形する恐れがあります。

使用上のご注意
- 冷媒管ラックの幅に合った門形架台で施行してください。
- 壁面でのラックや配管の立ち上げへの使用はしないでください。
- 設置高さ550mm以上の場合、門形架台□-GSC□15または門形架台用中間支持材□-GSC1M□を併用してください。



NEGUROSU ネグロス電工株式会社
〒132-0021 東京都江戸川区中央1-3-5
☎(03)3654-7101【技術部】

2013.2-2